

在庫スイートクラウド Pro

別紙：項目 ID ファイルフォーマット

改訂履歴

| 版数 | 発行日 | 改訂履歴 | |
|---------|------------------|--|-------------------|
| | | 改定時対応アプリケーション・マニュアル | |
| 第 1.0 版 | 2021 年 06 月 16 日 | 初版 | |
| | | 本アプリケーションバージョン 本体マニュアル | Ver.3.33 4.3 版 |
| 第 1.1 版 | 2022 年 08 月 03 日 | マニュアル名を「項目 ID ファイルフォーマット」に変更 倉庫台帳のフォーマットを追加(2[2]) | |
| | | 本アプリケーションバージョン 本体マニュアル | Ver.3.54 4.9 版 |
| 第 1.2 版 | 2022 年 12 月 13 日 | 品目台帳の不備を修正(2[1]) 倉庫台帳に項目を追加(2[2]) | |
| | | 本アプリケーションバージョン 本体マニュアル | Ver.3.56 5.1 版 |
| 第 1.3 版 | 2025 年 11 月 26 日 | 項目名と項目 ID について説明を補足(1[2]) 品目台帳の不備を修正(2[1]) | |
| | | 本アプリケーションバージョン 本体マニュアル | Ver.3.85 6.5 版 |

項目 ID ファイルフォーマット --- 3

| | |
|---|----------|
| 1. 共通項目 | 3 |
| [1] 項目 ID ファイルフォーマットについて | 3 |
| [2] 項目名と項目 ID について | 3 |
| [3] インポートデータの作成について | 3 |
| [4] ファイル形式 | 4 |
| [5] レコード構成 | 4 |
| [6] 各項目の使用可能文字について | 4 |
| [7] データフォーマット内 の凡例について | 5 |
| [8] 項目 ID フォーマットのインポート・エクスポート方法について | 5 |
| [9] インポート時の上書きについて | 5 |
| [10] インポート時のエラーについて | 5 |
| [11] インポート時に無視されるデータについて | 6 |
| [12] コード項目の末尾のスペースについて | 6 |
| [13] エクスポートしたファイルの活用について | 6 |
| [14] ダブルクオーテーション(“)での囲み方について | 6 |
| 2. 台帳データフォーマット | 7 |
| [1] 品目台帳 | 7 |
| [2] 倉庫台帳 | 9 |

項目 ID ファイルフォーマット

各画面の【インポート】・【エクスポート】で使用する項目 ID フォーマットについて解説します。
固定フォーマットでのインポート・エクスポートについては、「ファイルフォーマットマニュアル」をご覧ください。

1. 共通項目

[1] 項目 ID ファイルフォーマットについて

項目 ID 指定によるインポートでは、CSV ファイルに必要な項目だけを指定してインポートすることができます。指定しなかった項目は変化しないため、一部の項目だけを更新したい場合に便利です。
また、各データの全項目について項目 ID 付のフォーマットでエクスポートが可能です。
なお、一部の項目については項目 ID ファイルフォーマットでのみ対応しており、
固定フォーマットでのインポート・エクスポートには対応していません。

[2] 項目名と項目 ID について

データフォーマットの項目名の後ろにある () 内の文字列が項目 ID です。

例) Key コード(keycode)

項目名 : Key コード

項目 ID : keycode

なお、カッコが複数ある場合は最後のカッコ内を項目 ID として扱います。

例) 注意メッセージ(共通)(attentionMessageCommon)

項目名 : 注意メッセージ(共通)

項目 ID : attentionMessageCommon

[3] インポートデータの作成について

1 行目を項目行として項目 ID を定義し、2 行目以降にそれに対応した値を定義します。

必須項目が定義されてない場合や、項目 ID 未指定または項目 ID に誤りがあった場合はエラーになります。

例) 品目台帳において、品目の「品目名 1」と「推奨ロケーション」を更新

```
keycode, name1, standardLocation  
A001, シリンダーブロック, A-01  
A002, シリンダーブロック, A-02  
:
```

なお、項目行の各項目は、以下の3通りの表記が可能です。

例 1) 項目名と半角カッコでくくった項目 ID

Key コード(keycode)

例 2) 半角カッコでくくった項目 ID

(keycode)

例 3) 項目 ID のみ

keycode

[4] ファイル形式

CSV 形式

可変長 カンマ区切り

文字コード：シフト JIS

改行コード：CR+LF

EOF コード：なし

[5] レコード構成

台帳のインポート・エクスポートデータは1件1レコードになっています。

エクスポート時のレコードの並び順（ソート順）は各データフォーマットの説明と共に記載しております。

[6] 各項目の使用可能文字について

各項目の使用可能文字についての詳細は、本体マニュアルの「1-2 主要スペック」をご覧下さい。

桁数に【全】のマークのある項目は全角も含めほぼ全ての文字が使用可能ですが、

半角のシングルクオーテーション(')についてのみ一部の項目に限られますのでご注意ください（品目名、品目名カナ、品目略称、摘要、備考でのみ使用可能です）。

[7] データフォーマット内の凡例について

<項目名欄の凡例>

- ※ …… エクスポート時にのみ書き出されます。インポート時は入力されていても無視されるか、適宜置き換えて読み込まれます。
- ◆ …… ID 付フォーマットでのみインポート・エクスポート可能な項目です。

<行数欄の凡例>

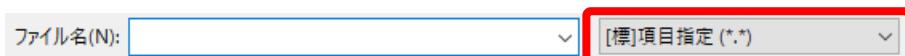
- [全] … 全角文字が指定可能な項目です。この印のない項目では半角文字のみ許可されています。
なお、文字数は全角・半角に関係無くどちらも 1 字として数えます。

[8] 項目 ID フォーマットのインポート・エクスポート方法について

項目 ID 指定インポート時は、ファイル選択ダイアログにて「項目指定(*.*)(*1)」を選択してください。

1 行目は項目行として扱い、インポートされません。

1 品目台帳では「[標]項目指定(.*.)」と表示されます。



項目 ID 付きエクスポート時は、ファイル保存画面にて「(ID 付き項目行あり)」のフォーマットを選択してください。



[9] インポート時の上書きについて

インポート時、既に登録済のデータがある場合、項目指定したデータで上書きします。

固定フォーマットの場合と違い、指定していない項目については上書きしません。

データをクリアするには、その項目 ID を指定してデータを空白にしてください。

[10] インポート時のエラーについて

インポート時にエラーが発生した場合は、以下のように動作します。

- ・ 台帳のインポートでフォーマットエラーが発生した場合は、ファイルの全データを取り込みません。
- ・ 台帳のインポート途中でエラーが発生した場合は、それまでのインポートデータで上書きされます。
- ・ 台帳以外のインポートでエラーが発生した場合は、常にファイルの全データを取り込みません。

[1 1] インポート時に無視されるデータについて

インポート時、空の行は無視します。

また、項目 ID に「none」を指定した場合、その項目のデータは無視します。

その他、エクスポートのみ対応している項目の項目 ID を指定した場合も同様です。

[1 2] コード項目の末尾のスペースについて

以下の項目について、末尾にスペースがある場合はインポート時に削除して登録を行います。(先頭や途中のスペースは削除しません)

<明細項目>

Key コード、品目コード、倉庫コード

[1 3] エクスポートしたファイルの活用について

ID 付きエクスポートフォーマットは、今後のバージョンアップで出力する項目の順番を変更する可能性があります。

エクスポートしたファイルを他のシステムで使用する場合は、項目 ID で項目を判断してください。

[1 4] ダブルクオーテーション(“)での囲み方について

<エクスポート時>

以下の場合、文字列はダブルクオーテーションで囲されます。

- ・ 文字列にカンマ(,)が含まれる。 例 : ABC, DEF → "ABC, DEF"
- ・ 文字列にダブルクオーテーションが含まれる。

この時、文字列内のダブルクオーテーションは二重化エスケープされます。

例 : ABC"DEF → "ABC""DEF"

<インポート時>

エクスポート時と同じルールでダブルクオーテーションで囲んでください。

なお、上記条件に該当しない場合でも文字列をダブルクオーテーションで囲むことは可能です。

2.台帳データフォーマット

[1] 品目台帳

エクスポート時ソート順： Key コード(昇順)

必須項目（全倉庫）

| 項目名 | 桁数 | 備考 |
|------------------|----|----|
| Key コード(keycode) | 32 | |

任意項目（全倉庫）

| 項目名 | 桁数 | 備考 |
|--|---------|---|
| 品目コード(articleCode) | 50 | |
| 品目名 1(name1) 品目名 2(name2) | [全]500 | |
| 名称カナ(kana) 略称(shortName) | [全]60 | |
| 分類コード(category) | 4 | |
| 単位(unit) | [全]8 | |
| 単価(unitPrice) 標準原単価(costPrice) | 18 | 0 または空：単価/標準原単価なし |
| 入数(packagedQuantity) | 8 | 0 または空：入数なし 小数なしの場合：0～999999 の範囲 小数ありの場合：0～9999.999 の範囲 |
| 画像 1 URL(image1Url) 画像 2 URL(image2Url) 画像 3 URL(image3Url) サムネイル URL(thumbnailUrl) | [全]1000 | (*1) |
| 画像 1 リンク URL(image1LinkUrl) 画像 2 リンク URL(image2LinkUrl) 画像 3 リンク URL(image3LinkUrl) | [全]1000 | |
| 予備項目 1(option1) 予備項目 2(option2) 予備項目 3(option3) 予備項目 4(option4) 予備項目 5(option5) 予備項目 6(option6) 予備項目 7(option7) 予備項目 8(option8) 予備項目 9(option9) 予備項目 10(option10) | [全]1000 | |

| | | |
|---|---------|-----------------------------|
| JAN/UPC コード 1 (janUpc1) JAN/UPC コード 2 (janUpc2) JAN/UPC コード 3 (janUpc3) | 20 | |
| JAN/UPC コード 1 入数 (janUpc1PackagedQuantity) JAN/UPC コード 2 入数 (janUpc2PackagedQuantity) JAN/UPC コード 3 入数 (janUpc3PackagedQuantity) | 8 | |
| ITF/GS1(GTIN-14)コード 1 (itfGs1Gtin14_1) ITF/GS1(GTIN-14)コード 2 (itfGs1Gtin14_2) ITF/GS1(GTIN-14)コード 3 (itfGs1Gtin14_3) | 20 | |
| ITF/GS1(GTIN-14)コード 1 入数 (itfGs1Gtin14_1_PackagedQuantity) ITF/GS1(GTIN-14)コード 2 入数 (itfGs1Gtin14_2_PackagedQuantity) ITF/GS1(GTIN-14)コード 3 入数 (itfGs1Gtin14_3_PackagedQuantity) | 8 | |
| 注意メッセージ(共通) (attentionMessageCommon) 注意メッセージ(入荷) (attentionMessageArrival) 注意メッセージ(出荷) (attentionMessageShipment) 注意メッセージ(注意付き現品票) (attentionMessageProductTag) | [全]1000 | |
| ロット 1 入力(lot1Required) ロット 2 入力(lot2Required) トレース情報入力(traceInfoRequired) | 2 | 0 : 任意 1 : 必須 -1 : なし |
| 更新日時(updatedDate) ※ | 19 | YYYY/MM/DD HH:MM:SS |

*1. 「画像ストレージオプション」を契約されている場合、以下のようになります。

・エクスポート時の動作

リンク画像 URL が設定されている場合、画像 URL を出力します。

ストレージ画像が設定されている場合、画像情報（ファイルサイズとピクセル数）を出力します。

例） "0.20 MByte 600x600 pixel"

・インポート時の動作

リンク画像 URL のインポートは可能です。

URL とみなされない場合は、無視されることがあります。

任意項目（倉庫ごと）

「推奨ロケーション」および「発注点」は、ログイン倉庫のデータとして設定されます。

ログイン倉庫なしでインポートした場合は、それらを指定していても無視されます。

| 項目名 | 桁数 | 備考 |
|----------------------------|----|--------------|
| 推奨ロケーション(standardLocation) | 17 | |
| 発注点(orderPoint) | 13 | 0 または空：発注点なし |

[2] 倉庫台帳

エクスポート時ソート順： 倉庫コード(昇順)

必須項目

| 項目名 | 桁数 | 備考 |
|-------------|----|----|
| 倉庫コード(code) | 6 | |

任意項目

| 項目名 | 桁数 | 備考 |
|---|-------|-----------------------|
| 名称(name) | [全]20 | |
| 更新日時(updatedDate) ※ | 19 | YYYY/MM/DD HH:MM:SS |
| 在庫マイナス警告なし (noStockMinusWarning) | 1 | 0:警告あり 1:警告なし |
| 同時登録倉庫 (concurrentRegisterWarehouse) ♦ | 1 | 0:無効 1:有効 |
| 使用項目-ロット(useLot) ♦ | 2 | 0:システム設定に従う -1:未使用 |
| 使用項目-ロケーション (useLocation) (*1) ♦ | 2 | 0:システム設定に従う -1:未使用 |
| スマレジ仕入先 (smaregiSupplierCode) (*2) ♦ | 10 | |

*1. マルチデバイスオプション未加入の場合、

エクスポート時は項目行「予備(none)」、2行目以降を空で出力します。

*2. スマレジ連携オプション未加入の場合、

エクスポート時は項目行「予備(none)」、2行目以降を空で出力します。

株式会社 インフュージョン
〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-3-8 KDX 新横浜ビル
Tel 045-472-0938 Fax 045-472-0934

在庫スイートクラウド Pro 項目 ID ファイルフォーマットマニュアル
2025 年 11 月 26 日 第 1.3 版
